



三和のネットワーク接続用通信機器

シャッター通信中継器

取扱説明書



この取扱説明書は、シャッターにオプション設定されている「シャッター通信中継器」に関する説明書です。よくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。またいつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。
シャッターの操作方法、ご使用上の注意等については、シャッターに添付されている取扱説明書をご参照ください。
※建設会社・販売店・お施主様へ
この取扱説明書は実際に使用される方へ必ずお渡しください。

ごあいさつ

このたびは、三和シャッター工業（株）の商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、三和のシャッターネットワーク対応用通信機器『シャッター通信中継器』を安全にご使用いただくためのガイドブックです。

当商品をご使用いただく前に、必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分ご理解されたうえでご使用ください。また、『ご使用上の注意』に記載されている事項は、守らないと重大な人身事故につながるおそれもありますのでよくお読みになり、正しくご使用ください。

この取扱説明書をお読みになった後は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

窓シャッター本体の取り扱いにつきましては、本体に付属の取扱説明書をご覧ください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、お客様に特に注意していただきたい事項には、下記のようなマークと見出しをつけています。この取扱説明書の中で、これらのマークと見出しがありましたら、記載内容をよくお読みいただき、十分ご理解のうえ注意してご使用ください。



警告

取り扱いを誤った場合に、
死亡または重傷を負う可能性
のあることを示しています。



注意

取り扱いを誤った場合に、軽傷
を負うか、または物的損害の可
能性のあることを示します。



このマークのあるイラストは、
してはいけない「禁止行動」
を示しています。

目次

	ページ
安全にお使いいただくために	1
ご使用上の注意	3
1. 製品概要	5
2. 各部名称とはたらき	6
3. 仕様	7
4. HomeLinkアプリを使用する場合	8
4-1 アプリ機能概要	8
4-2 HomeLinkアプリご使用前の準備	8
4-3 HomeLinkアプリにシャッターを登録する	9
4-4 シャッター操作について	15
4-5 HomeLinkアプリのスマート機能について	17
5. HEMS機器との連携する場合	23
5-1 ご使用前の確認	23
5-2 LANケーブル・ACアダプタの接続	23
5-3 シャッターを操作する	23
6. 異常時の処置	25

ご使用上の注意

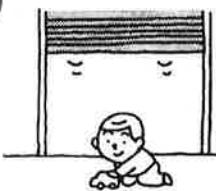


警告 次の警告事項を必ず守ってください。死亡または重傷を負う可能性があります。

- シャッターを動かす場合は、シャッターの下に人がいないことを確認したうえで操作してください。
- シャッターは自動運転のため、幼児などがはさまれると重大な事故となるおそれがあります。

※ HEMS 機器やスマートフォン等で操作する場合は特にご注意ください。

※ HEMS 機器の設定・操作方法などの詳細は、接続する「HEMS機器」の各説明書もしくはメーカーのホームページをご確認ください。



・操作端末機器
・スマートフォン

■取付時の注意事項

- AC アダプタは必ず付属のものをご使用ください。
- 濡れた手で AC アダプタを AC コンセントに差し込まないでください。
- AC アダプタを傷つけたり、加工、修復しないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。異常が見られた場合、AC コンセントから AC アダプタを抜いて使用を中止してください。
- 風呂場などの水分や湿気の多い場所には設置しないでください。
- 分解・改造・修理は行わないでください。
- AC アダプタの電極にほこり等がたまらない様に、定期的に AC アダプタ及びその周辺を乾いた布で拭いてください。

■シャッター通信中継器のご使用場所について

- シャッター通信中継器はシャッターから 20m 以内の場所に設置してください。
- シャッター通信中継器はシャッターと特定小電力無線、また HomeLink を使用する場合はルーターと Wi-Fi 無線で通信します。安定してご使用いただくために、壁から離れた見通しの良い、床面より 1 ~ 2m 程度の高さに設置することを推奨いたします。
- 下記のような使用環境は電波が届きにくい可能性がありますのでご注意ください。正常に通信ができない場合は、シャッター通信中継器の設置場所を見直ししてください。
 - 『シャッターとシャッター通信中継器の位置関係で通信性能に影響が考えられる設置場所』
 - ・シャッターから 20m 以上離れた場所にシャッター通信中継器を設置している。
 - ・シャッターとシャッター通信中継器間が床暖房を設置した階を挟んで通信している。
 - ・シャッターとシャッター通信中継器間が遮音材を含んだ壁や、複数の壁や床などの構造材を挟んで通信をしている。
 - 『シャッター通信中継器の通信性能に影響が考えられる設置場所』
 - ・アルミシートを使用した断熱材を設置した壁付近にシャッター通信中継器を設置している。
 - ・金属製の台（スチールキャビネット等）にシャッター通信中継器を設置している。
 - ・シャッター通信中継器の周辺が金属製の物や壁面で囲われている。
 - ・電磁波を発する電子レンジ等の家庭用電気製品の側に設置している。
 - ・水槽や花びん、土壁など温氣を含む物の側に設置している。
 - ・サッシのガラスに熱線反射ガラスや網入りガラスが使用されている。
 - ・テレビ・ラジオの送信所近辺等の強電界地域となっている、または無線基地局が近辺にある。
 - ・高圧線・発電・変電設備が近辺にある。
- HEMS 機器と接続する場合、LAN ケーブルで接続してください。
LAN ケーブルは電源タップ等と束ねないでください。
- 無線 LAN 通信機器と、シャッター通信中継器を重ねて設置しないでください。
- シャッター通信中継器が応答しない場合は、AC アダプタの電源プラグを抜いて 30 秒程度放置した後、電源プラグを AC コンセントに差し込んでください。
- 電源を入れた直後は操作できません。1 ~ 2 分程度経過後に操作可能となります。
- 直接、太陽光のある場所にシャッター通信中継器を設置しないでください。
- 電波が届きにくい場合は、シャッター通信中継器を増設できます。但し、増設は 1 台までです。2 台目を電波の届きにくいシャッターの近くへ設置することで通信が改善される場合があります。
- シャッター通信中継器を 2 台設置する場合は重ねず、30 cm 以上離した位置に設置してください。

1 概要

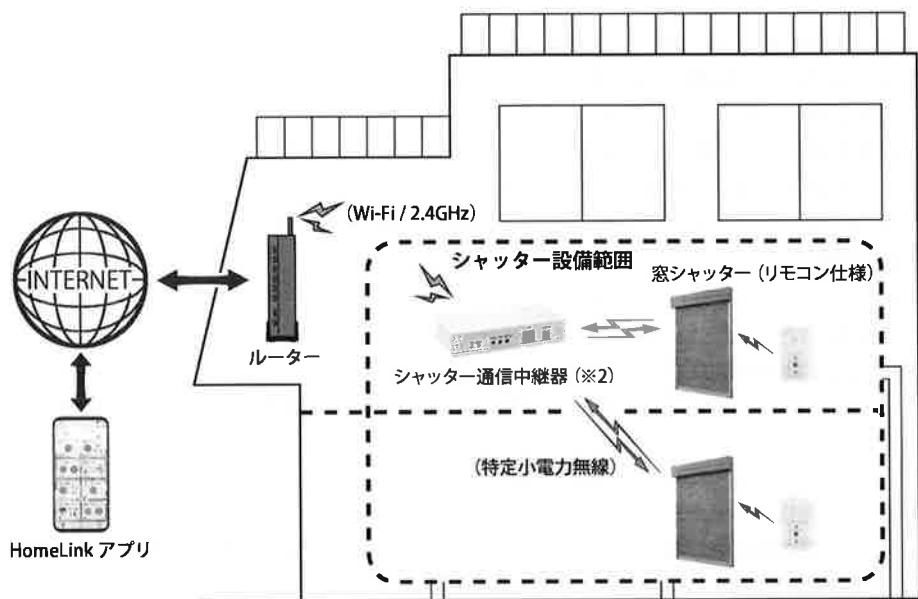
シャッター通信中継器は三和シャッター工業(株)のシャッターをネットワーク経由で操作する場合に使用します。

シャッター通信中継器を設置することで(株)リンクジャパンが提供するスマートホーム統合アプリ「HomeLink」または、「HEMS 機器(※1)」と連携が可能となります。

- 「HomeLink」と「HEMS 機器」との連携は同時に使用できません。
- HEMS 機器との連携は、HEMS 制御機能がコントローラーとなり窓シャッターを操作します。

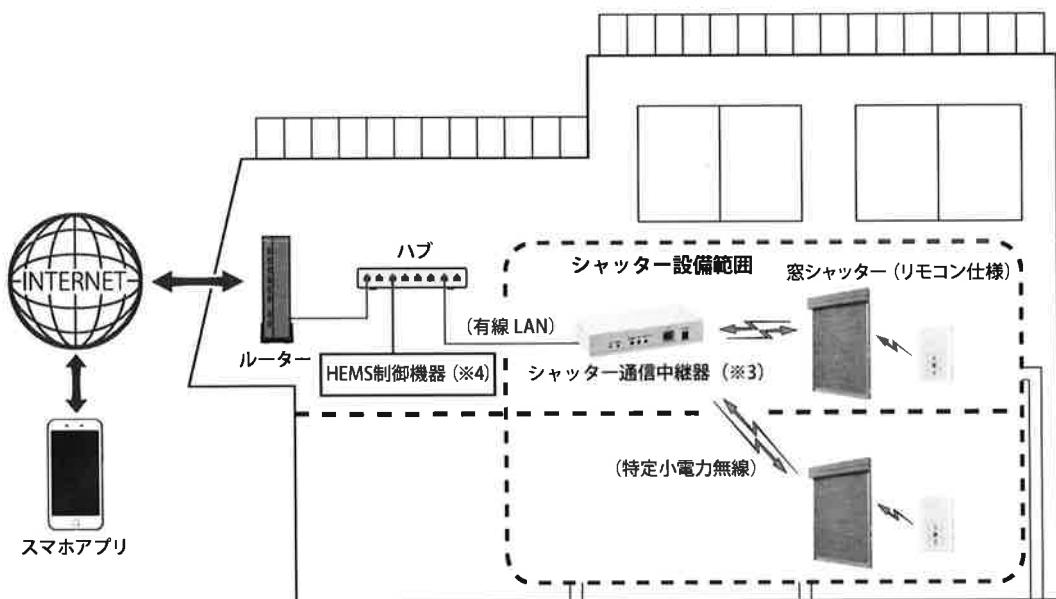
※ 1 HEMS 機器：「ECHONET Lite」信号規格を使って通信できる家電製品機器やその集中管理・コントロールする制御機器

■ HomeLink アプリを使用するときの構成イメージ



※ 2 シャッター通信中継器はルーターと Wi-Fi で通信します。LAN ケーブルでは接続できません。

■ HEMS 機器と連携するときの構成イメージ

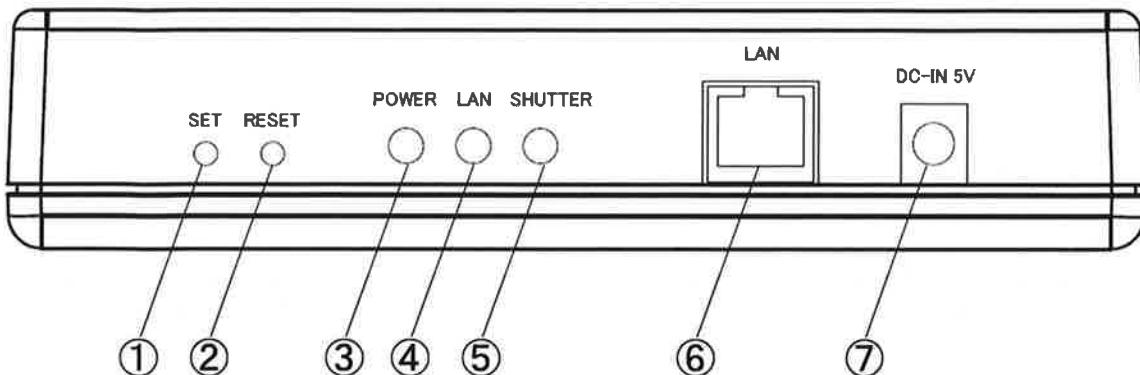


※ 3 シャッター通信中継器はルーターと LAN ケーブルで通信します。Wi-Fi では接続できません。

※ 4 接続できる HEMS 制御機器は当社カタログをご参照ください。

2 各部名称とはたらき

■シャッター通信中継器 各部名称



No	名称	役割
①	「SET」ボタン	シャッターの登録操作、登録全削除操作に使用します。
②	「RESET」ボタン	Wi-Fi 設定初期化、シャッターの登録全削除操作に使用します。
③	「POWER」ランプ (緑)	通電時点灯します。
④	「LAN」ランプ (緑)	<p>ネットワークの接続状態を表します。</p> <p>● HomeLink アプリで運用時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi 接続時 : 点灯 ・ Wi-Fi 未設定 (初期状態) : 0.3 秒の間隔で点滅 ・ Wi-Fi 未接続 (設定済) : 2 秒点灯 1 秒消灯の間隔で点滅 <p>● HEMS 機器と連携時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LAN ケーブル接続時 : 点灯 ・ 未接続 / 接続不安定 : 点滅
⑤	「SHUTTER」ランプ (橙)	<p>シャッターの制御状態を表します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待機状態 (登録完了後) : 消灯 ・ シャッター通信時 : 0.1 秒点灯 ・ シャッター登録なし (初期状態) : 0.3 秒の間隔で点滅 ・ シャッター登録モード : 1 秒の間隔で点滅 ・ リモコン CODE 登録モード : 2 秒点灯 1 秒消灯の間隔で点滅 ・ シャッター登録完了 / 削除時 : 3 秒間点灯
⑥	LAN ケーブル差込口	HEMS と連携する場合に使用。LAN ケーブルで同一ネットワーク上に接続します。
⑦	AC アダプタ差込口	付属の AC アダプタを接続します。

付属品

- ・ AC アダプタ
- ・ シャッター登録説明書 (HEMS と連携する場合に参照)
- ・ 取扱説明書 (本書)
- ・ LAN ケーブル 1 m (オプション、HEMS と連携する場合に使用)

■シャッター通信中継器の操作方法

No	項目	操作方法
①	Wi-Fi 設定 初期化	「RESET」ボタンを 10 秒以上長押しします。
②	シャッター登録 初期化	「SET」ボタンと「RESET」を同時に 5 秒以上長押しします。 (登録されているシャッターは全て削除されます。)
③	シャッター登録モード入り	「RESET」ボタンを 3 秒以上長押しします。 (HEMS 機器と連携させる場合に、シャッターを登録する際に操作します。詳細は付属のシャッター登録説明書をご参照ください。)

※ シャッター通信中継器が不要になった場合

シャッター通信中継器を破棄する場合は、勝手にシャッター操作されることを防ぐために、シャッター通信中継器を操作して、①「Wi-Fi 設定 初期化」と②「シャッター登録 初期化」をおこなつてください。

3 仕様

名称	シャッター通信中継器
型式	MRNC-O
無線通信	・ シャッター間通信 426MHz (ARIB STD-T67) ※ 1
	・ 無線 LAN HomeLink アプリ運用時のみ 2.4GHz (802.11b/g/n)
有線 LAN ポート	10BASE-T 100BASE-TX
到達距離	約 20m (使用環境により異なります)
使用温度・湿度	-10°C ~ +40°C RH85% 以下
シャッター登録台数	16 台 ※ 2

※ 1 シャッター通信中継器は特定小電力無線設備を採用しています。(総務省:証明規則第 2 条第 1 項第 8 号の無線設備)
このため電波を連続して送信できない制限(送信時間制限)があります。

適用規則等:無線設備規則第 49 条の 14、郵政省告示平成元年第 49 条

※ 2 同一物件ではシャッター通信中継器を 2 台(シャッター 32 台)まで設置可能です。

4 HomeLink アプリを使用する場合

4-1 アプリ機能概要

HomeLinkアプリはさまざまなスマートホーム機器をまとめて管理、操作できるプラットフォームアプリです。スマートフォンやタブレット端末などにより、宅内の離れた場所や外出先からシャッターを個別および一括で開閉操作することができます(最大32台まで)。

アプリでは当社のシャッター以外にもテレビ・エアコン・照明、給湯器、床暖房、スマートロック等を操作、連携制御及びAIスピーカーによる操作にも対応しています。

※アプリ機能詳細及び連携可能な機器は(株)リンクジャパンのホームページをご確認ください。

※16台以上のシャッターを登録する場合は、シャッター通信中継器の増設が必要となります。

4-2 HomeLink アプリご使用前の準備

セットアップの前にご用意いただくもの

- 常時接続できる Wi-Fi 環境 (2.4GHz 帯)
- スマートフォン (パソコンではご使用いただけません)
- リモコン (MRX-W30 または MRX-WT30)

(シャッター 1 台に付き 1 台のリモコンが必要です。複数の窓シャッターを 1 個のリモコンで操作している場合は、個別のリモコンを用意ください。)

Wi-Fi ルーターの設定を確認

以下の設定項目をご確認ください。

項目	設定	備考
2.4GHz 帯	有効	セットアップ時のみ 2.4GHz にする必要があります
パスワード (暗号化キー)	半角英数字のみ使用	32 術以上は対応していません
認証方式	WPA/WPA2	WEP や WPA3 には対応していません
MAC アドレスフィルタリング	無効	
IP アドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	※ 1 をご確認ください
Wi-Fi 暗号化強化 (PMF)	無効	※ 2 をご確認ください

※1 プライバシーセパレータについて

ルーターのメーカー・機種により、[AP隔離] [SSIDセパレータ] [APアイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。

有効になると、ルーターを介してスマホとシャッター通信中継器が通信できないため、無効にする必要があります。

※2 モバイルルーターをお使いの場合

Wi-Fi暗号化強化(PMF)という項目がONになっている場合は、OFFにご変更ください。

お願い

HomeLink アプリをご使用する場合、LAN ケーブルはご使用できません。

Wi-Fi 通信ができなくなりますので LAN ケーブルは接続しないでください。

アプリをインストールする

以下の QR コードを読み込むか、ストアにて「HomeLink」と検索し、「HomeLink（ホームリンク）」アプリ（無料）をインストールしてください。

アプリインストール後は、アプリを立ち上げて画面の案内をお読みになり、ユーザーアカウントの登録をしてください。

【iOS】



【Android】



<スマートフォン端末設定の確認事項>

- ・スマートフォン端末の位置情報を ON にしてください。
- ・HomeLink アプリの位置情報の権限を「常に許可」にしてください
- ・iOS の場合は、「正確な位置情報」を ON にしてください。
- ・iOS 14 以降の場合は、「ローカルネットワーク」を有効にしてください。

4-3 HomeLink アプリにシャッターを登録する

登録手順は、シャッター通信中継器を登録した後、シャッターを登録します。

①



シャッター通信中継器

②



窓シャッター

シャッター通信中継器を登録する

スマートフォンを部屋のWi-Fi（2.4GHz帯）に接続してください。



「デバイスの新規追加」
または「+」をタップ



三和シャッターの
「シャッター通信中継器」
のイラストをタップ



LANランプ（緑）が高
速点滅（0.3秒の間隔
で点滅）していること、
2.4GHzのWi-Fiが表
示されてあることを確認
し、「次へ」をタップ



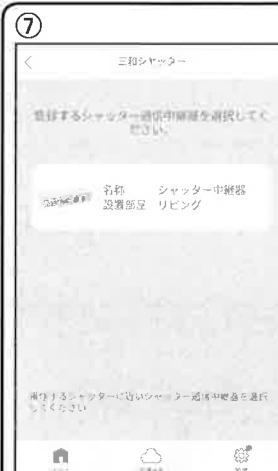
Wi-Fiが自動入力さ
れていることを確認し
Wi-Fiパスワードを入
力し、「次へ」をタップ



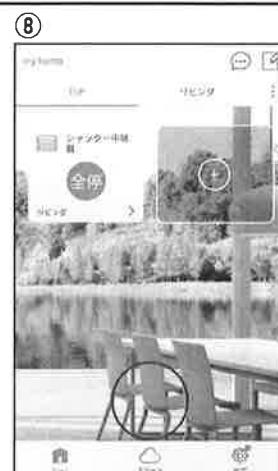
セットアップ中
(セットアップが完了
すると「LAN」ランプ
が点灯します)



お好みで名称と設置する
部屋を設定し、「シャッ
ターを登録する」もしく
は「今はシャッターを登
録しない」を選択



「シャッターを登録す
る」を選択した場合
シャッター登録画面に
移動します
(12ページ)



「今はシャッターを登
録しない」を選択した
場合TOP画面にパネ
ルが表示され登録完
了です

<「LAN」ランプが点滅し続ける場合の確認事項>

正常にWi-Fiで通信している時は「LAN」ランプが点灯します。点滅している場合は以下を確認してください。

● 2秒点灯 1秒消灯の間隔で点滅を繰り返している場合

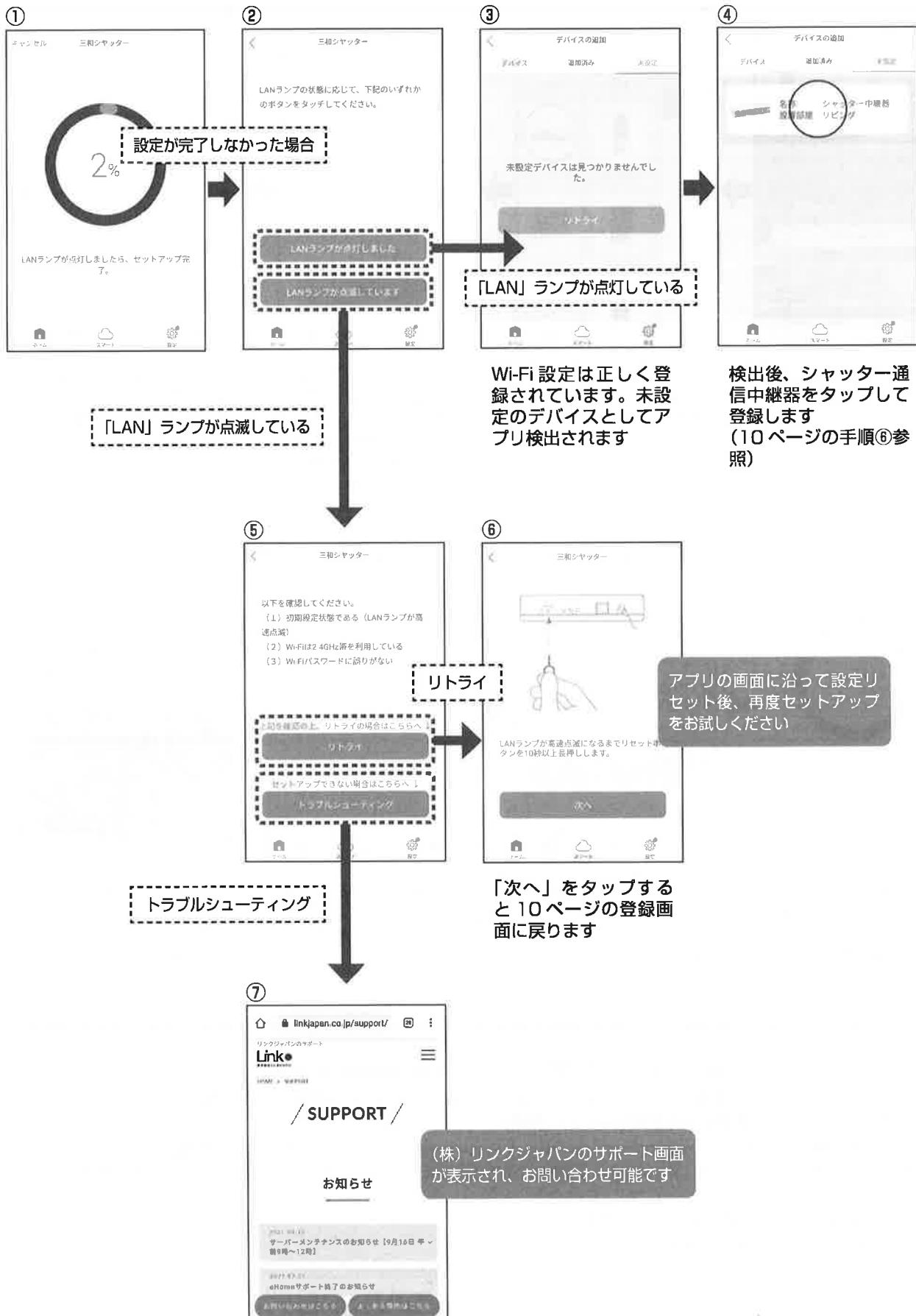
シャッター通信中継器をWi-Fiルーターに近づけてください。点灯に切り替わらない場合は登録時の設定が誤っている可能性があります。シャッター通信中継器の「RESET」ボタンを10秒長押しして設定をリセットして再登録してください。

● 0.3秒の間隔で点滅を繰り返している場合

Wi-Fi設定が未登録です。再登録を実施してください。

シャッター通信中継器を登録できない場合

シャッター通信中継器のランプの状態に応じて、アプリの画面に沿ってお進みください。



シャッターを登録する

シャッター通信中継器を登録した後、シャッターを登録します。

1つのシャッター通信中継器に対して、16台のシャッターが登録できます。



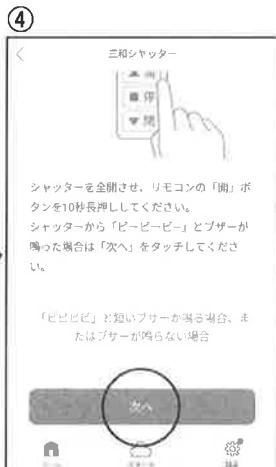
「+」をタップ



三和シャッターの「窓
シャッター」のイラス
トをタップ

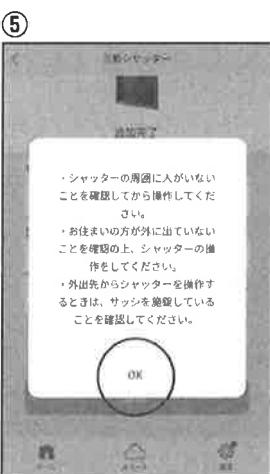


シャッター通信中継器
をタップ
⇒「SHUTTER」ラン
プ(橙)が1秒間隔
で点滅します
※複数ある場合は、操作
するシャッターに近い
機器を選択します

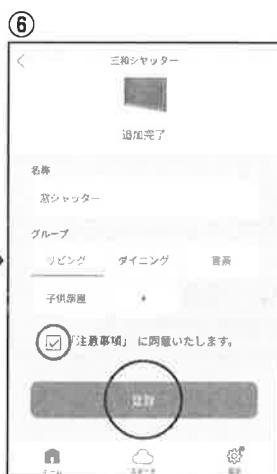


シャッターを開け、リモコンの「開」ボ
タンを10秒長押してください。
シャッターから「ビーピーピー」とブザーが
鳴った場合は「次へ」をタップしてくださ
い。

「ビーピーピー」と短いブザーが鳴る場合、ま
たはブザーが鳴らない場合



注意事項を一読し
「OK」をタップ
※「注意事項」の内容を
再確認する場合は、「操
作画面」から「シャッ
ター設定画面」を開き
確認ください



お好みで名称、グル
ープを設定し、「注意事
項」にチェックを入れ、
「登録」をタップ



登録が完了すると操作
画面が表示されます
※シャッターの設定を変
更する場合は、変更し
たいシャッター設定ボ
タン「>」をタップし
てください

お使いになるシャッターに
よってはブザーの音色が異な
る場合があります

シャッターが登録できない場合

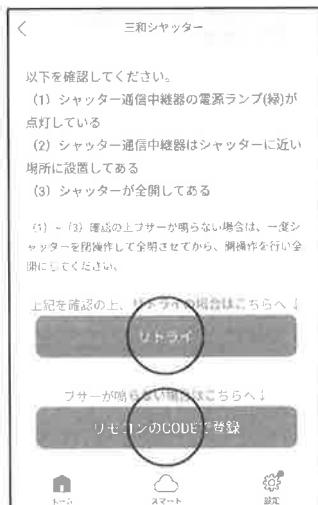
シャッターが登録できない場合は、こちらのページを参考に登録を行ってください。

(1) 「ピピピピ」と短いブザーが鳴る場合、またはブザーが鳴らない場合(「次へ」ボタンをタップできない場合)



左図の「ピピピピ」と短いブザーが鳴る場合、またはブザーが鳴らない場合の説明文をタップしてください。②の画面に移動します。

(2) ブラウザ画面



アプリ画面の確認内容を確認の上「リトライ」をタップして、12ページの登録操作を再度行ってください。
上記の確認を行ってもブザーが鳴らない場合は、登録できないシャッターの可能性があります。詳細は最寄りの三和シャッター工業(株)営業所までお問い合わせください。
お使いのシャッターのリモコン型式がMRX-30/MRX-WT30の場合は、リモコンの番号を用いて登録ができます。
「リモコンのCODEで登録」をタップしてください。次ページの(3)の登録画面に移動します。
※「リモコンのCODEで登録」で登録した場合、シャッターから「全開」「全閉」等のシャッターの状態は取得できません。

(3) リモコンのCODE登録は以下の手順に沿って、リモコンCODEの登録を行ってください。

*「リモコンのCODEで登録」で登録した場合、シャッターから「全開」・「全閉」・「半開」・「異常停止」といったシャッターの状態は取得できません。



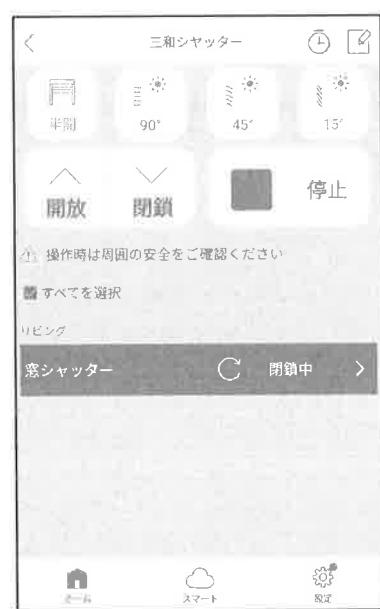
4-4 シャッター操作について

ホーム画面について

ホーム画面には緊急時にすぐにシャッターを停止できるように「全停」ボタンを表示しています。
「全停」ボタンを操作すると、シャッター通信中継器に登録されている全てのシャッターを停止します。

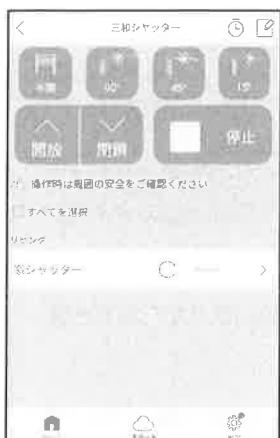


シャッターの操作画面について



	シャッターを開けます
	シャッターを閉めます
	シャッターを止めます
	シャッターを任意の位置で自動停止させます ※事前に停止位置を決める必要があります。窓シャッターの取扱説明書をご確認してください。
	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を 約 15°、45°、90° で開放します ※ブラインドシャッターのみ操作できます。
	シャッターの状態を更新します
	シャッターの状態を表示します [シャッター状態の表示内容] 全開 / 全閉 / 半開 / 開放中 / 閉鎖中 / 異常停止 / オフライン / --- (状態実未取得)
	シャッターの登録設定を変更します
	シャッター通信中継器の設定を変更します
	タイマーを設定します

シャッターの操作方法



シャッター未選択で操作ボタンがグレーに表示されている場合は操作できません



「すべてを選択」にチェック、もしくは操作したいシャッターを選択するとグレーから緑に変わり、操作が可能となります



「操作ボタン」をタップします。
シャッターが動作します

●シャッターの一括操作について

HomeLink アプリから複数のシャッターをまとめて一括操作することができます。一括操作をした場合、シャッターは1台ずつ順次に動作を開始します。シャッター登録台数によっては、1台目が動作を開始してから最後のシャッターが動作を開始するまで1分程度時間がかかる場合があります。

●シャッターのタイマー連動について

HomeLink アプリでタイマーによりお好みの時間に自動でシャッターを開閉することができます。

- ・設定する際は、タイマーに連動してシャッターが閉まることを家族に周知させたうえで設定してください。
- ・タイマーリモコン等で別にタイマーを設定するなど、複数の機器でタイマー設定しないでください。シャッターの動作時刻を管理できなくなるおそれがあります。

●シャッターの状態表示について

アプリ画面表示	内容
全開	シャッターが全開位置で停止中に表示されます
全閉	シャッターが全閉位置で停止中に表示されます
半開	シャッターが中間位置で停止中に表示されます
開放中	シャッターが開放中に表示されます
閉鎖中	シャッターが閉鎖中に表示されます
異常停止	シャッターが異常停止中に表示されます
オフライン	シャッター通信中継器とシャッター間で通信が複数回失敗時に表示されます
-----	シャッターの状態未取得時に表示されます (シャッターの状態更新失敗時や、シャッター通信中継器の電源投入時に表示されることがあります)

- ・シャッターが全開している、全閉している等の状態の情報は、操作時及び定期通信で1台ずつ順次状態を取得します。シャッター登録台数によっては、状態取得まで1～2分程度かかる場合があります。
 - ・状態表示に「オフライン」と表示されたシャッターがある場合、シャッターとの通信が不安定であるか、シャッターの主電源が切れている等により通信ができない状態の可能性があります。リモコンで正常操作できる場合は、4ページ「■シャッター通信中継器のご使用場所について」よりシャッター通信中継器の設置場所をご確認ください。リモコンでも操作ができない場合は25ページ「6異常時処置 ■Home Link アプリ運用時」をご確認ください。
 - ・下記①、②の理由によりシャッターが異常停止した場合、「異常停止」を表示し、シャッターの異常停止をお知らせします。異常停止中はHomeLinkアプリからの操作はできません。異常解除後、シャッター通信中継器の定期通信のタイミングでシャッターの異常復帰を確認すると、HomeLinkアプリから操作ができるようになります。
- ① [障害物検知停止]
障害物を挟み込んでいた場合、障害物を取り除いた後、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。
- ② [連続運転保護停止]
連続運転保護が働いている場合、時間が経つと連続運転保護からシャッターは復帰して、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。連続運転保護からの復帰は20分ほどかかる場合があります。

4-5 HomeLink アプリのスマート機能 について

● HomeLink アプリのスマート機能を用いたシャッター連携

シーン機能	利用シーンと連携機器を設定することで、ワンタップでアプリに登録された複数の家電を一括操作。 生活シーンに合わせて複数のパターン設定をすることもできます。 設定方法は18ページをご参照ください。
タイマー機能	生活パターンに合わせたタイマーを1分単位で設定可能。アプリに登録された複数の家電をまとめてタイマーセットすることもできます。 15ページ操作画面上の①(タイマー)ボタンでも簡易的なタイマー設定はできますが、スマート機能からのタイマー設定は、複数の家電との連動設定や、「シーン機能」で設定したシーンと連動させることができます。 設定方法は19ページをご参照ください。
連動機能	GPS、環境センサー、開閉センサー等のセンサーとの連動設定で、便利により快適な環境に自動で整えることができます。 設定方法は20ページをご参照ください。 ・GPS連動機能はスマートフォンでアプリの位置情報取得を許可する必要があります。 ・環境センサー、開閉センサー等のセンサーとの連動は、別途センサーの設置が必要です。
通知機能	通知を設定することで、シャッターが「全開」・「全閉」・「異常停止」した時に通知を受け取ることができます。 設定方法は21ページをご参照ください。 ・ご使用するにはお使いの端末で「HomeLink」アプリの「通知を許可」の設定が必要です。 ・シャッターが動作完了してから通知受け取りまで1～2分程度時間がかかる場合があります。

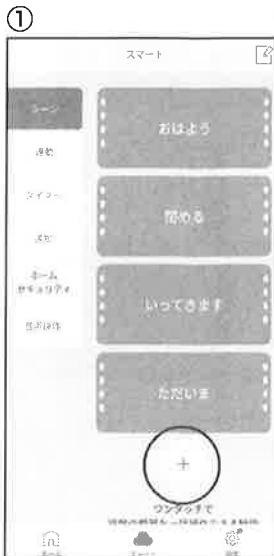
● AIスピーカーを用いたシャッター操作について

AIスピーカーと連動させて音声操作でシャッターを動かす場合は、次ページのシーン機能でシャッター操作を設定のうえ、設定したシーンでAIスピーカーと連携をさせてください。
HomeLinkアプリ連携できるAIスピーカー、またその設定方法は(株)リンクジャパンのホームページをご確認ください。

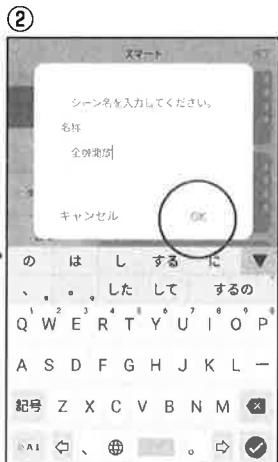
シーンを設定する

シーンを設定すると、アプリからワンタップで登録された複数のシャッターと家電の操作ができます。

テンプレートとして「おはよう」「おやすみ」「いってきます」「ただいま」があります。



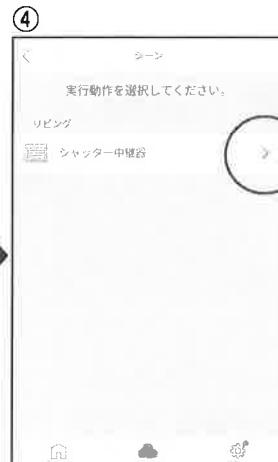
トップ画面 「スマート」 → 「シーン」
→ 「+」をタップ



お好みのシーン名を決め、「OK」をタップ



「+」をタップ



シーン動作させたい
シャッターを登録して
いるシャッター通信中
継器を選択



説明文を一読し、「OK」
をタップ

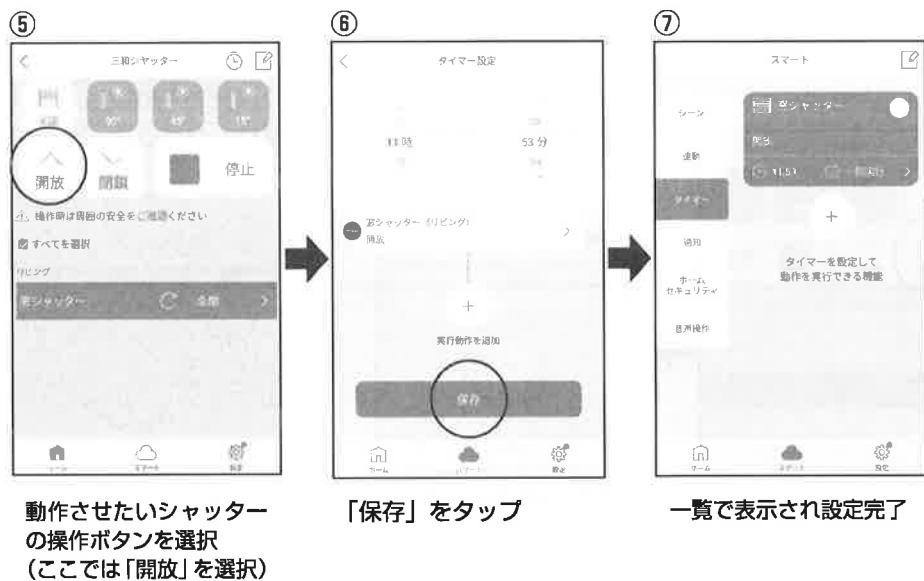
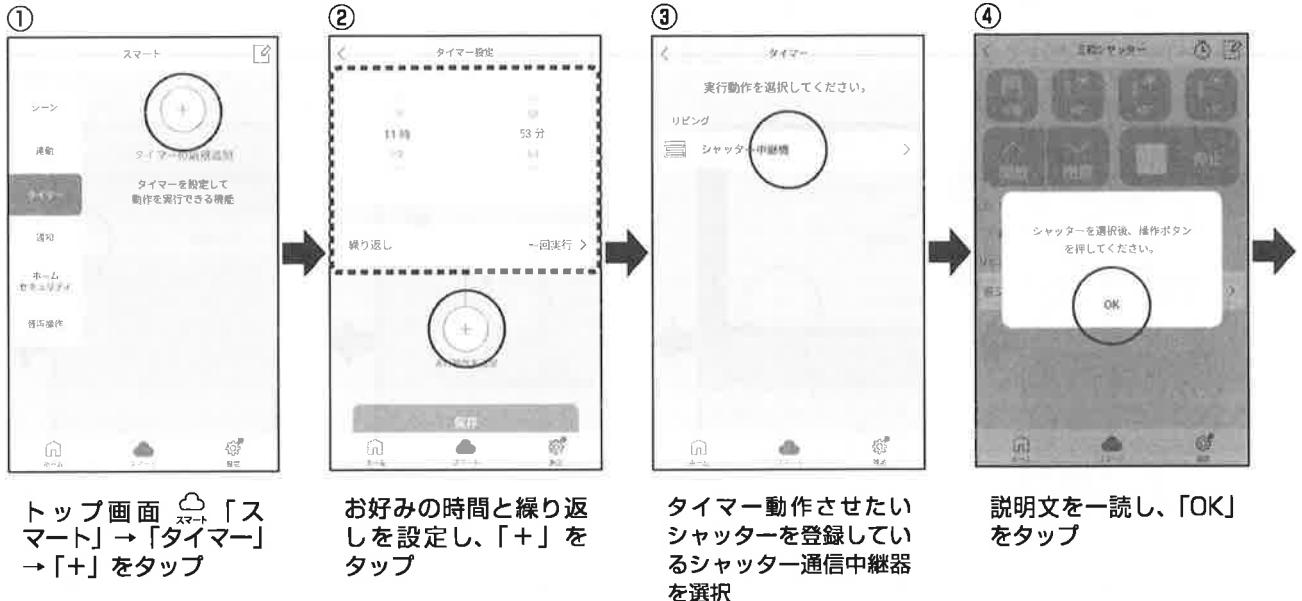


動作させるシャッター
の操作ボタンを選択
(ここでは「開放」を選
択)



「保存」をタップし設定
完了

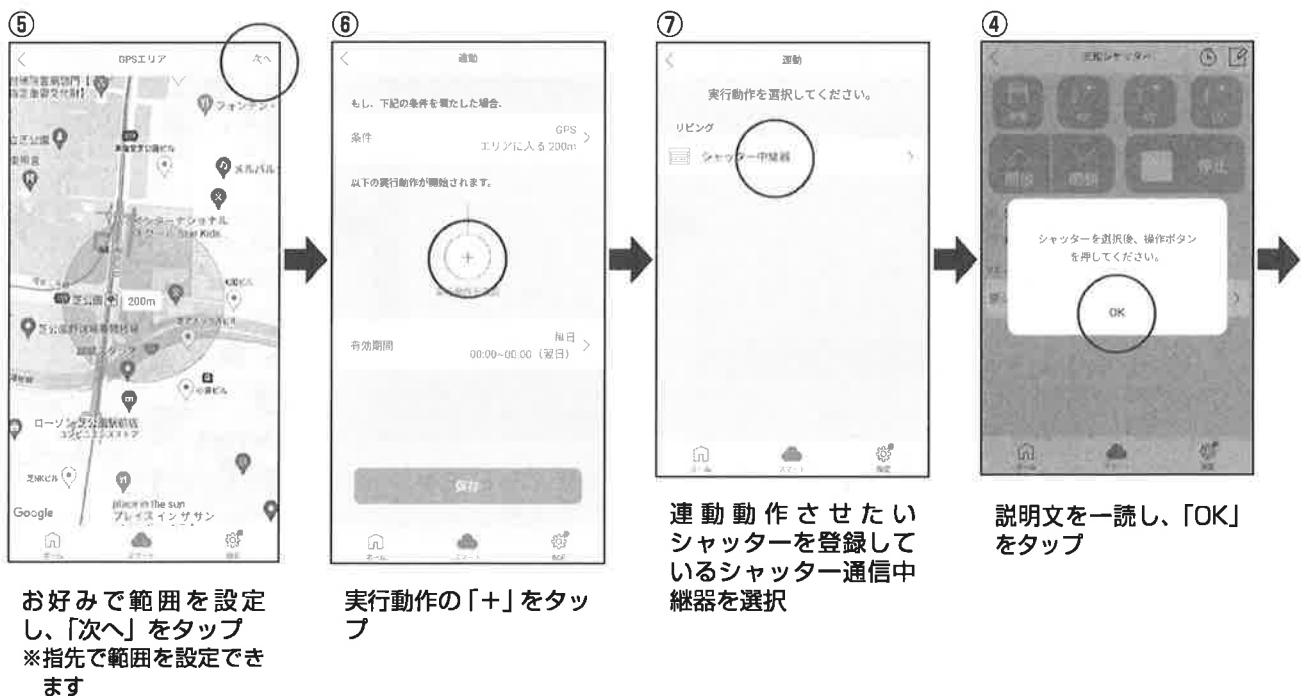
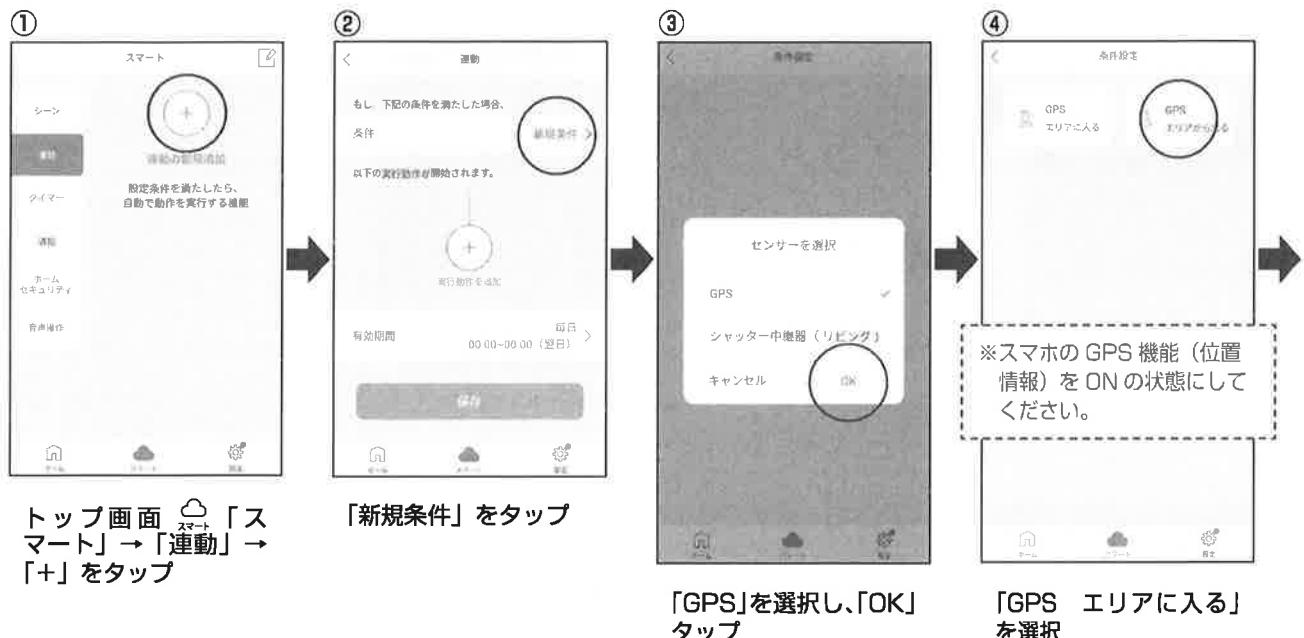
タイマーを設定する

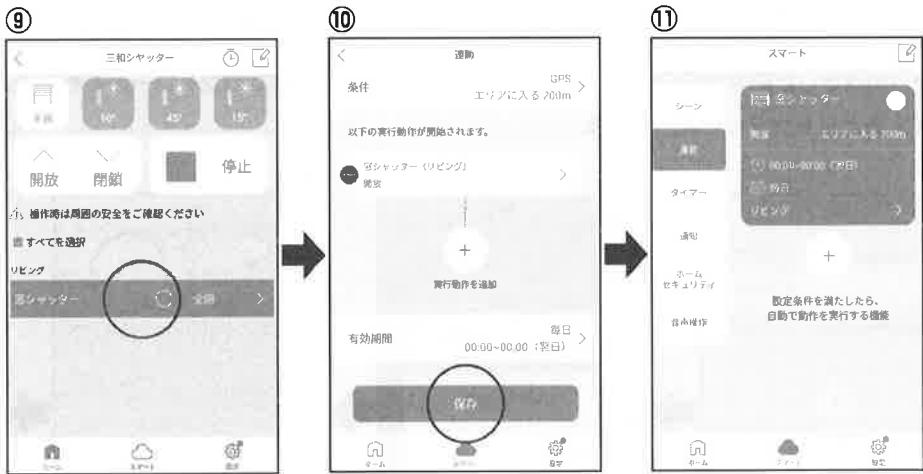


連動を設定する

連動とは、GPSなどを設定し、あらかじめ設定した距離からの入出により、シャッターや家電を自動でコントロールできます。

使用例：自宅を起点に設定した距離に入るとシャッターを開放させる





動作させたいシャッターの操作ボタンを選択

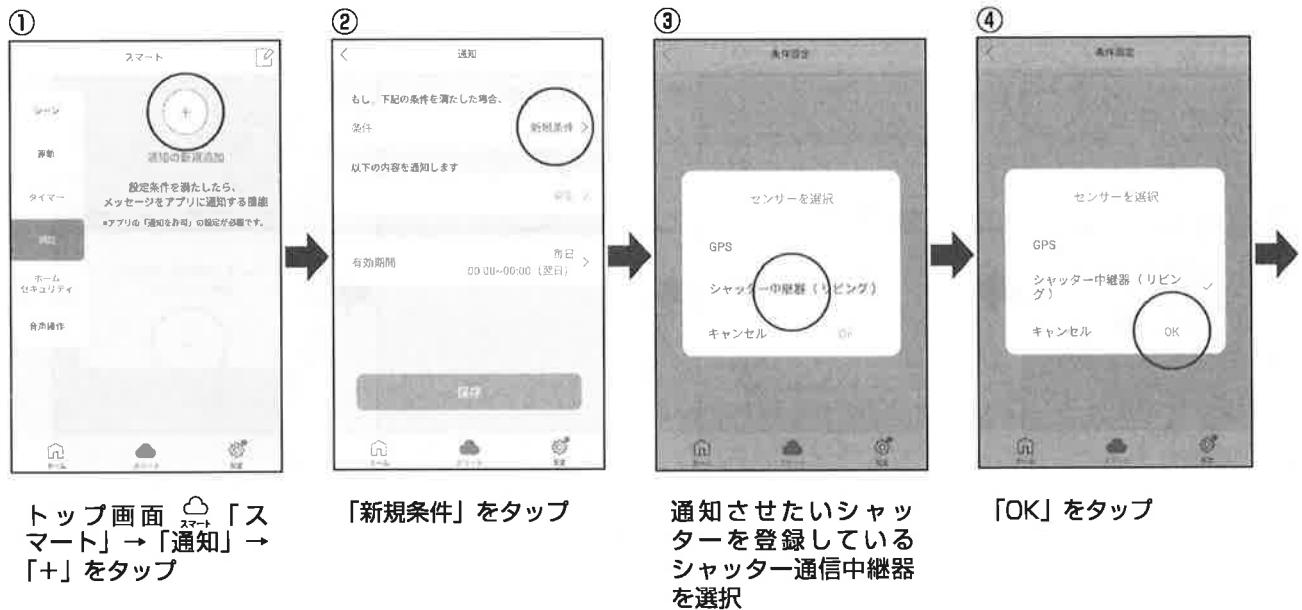
お好みで有効期間も設定し、「保存」をタップで設定完了

一覧で表示され設定完了

通知を設定する

シャッターの通知は「全開」「全閉」「異常停止」の3つがあります。シャッターは動作後に自動で設定した通知をスマートフォンに送信します。

使用例：19ページでシャッター開放の「タイマーを設定」したシャッターを「通知を設定」して、シャッターがタイマーで全開になったことを通知で確認する

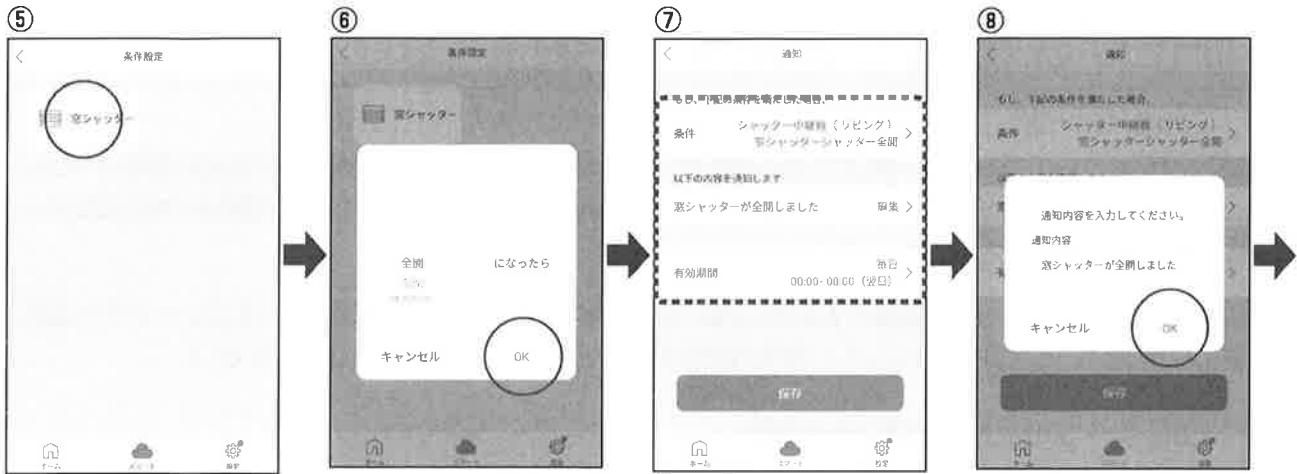


トップ画面 「スマート」 → 「通知」 → 「+」をタップ

「新規条件」をタップ

通知させたいシャッターを登録しているシャッター通信中継器を選択

「OK」をタップ



「窓シャッター」を選択

通知の条件を決め
「OK」をタップ

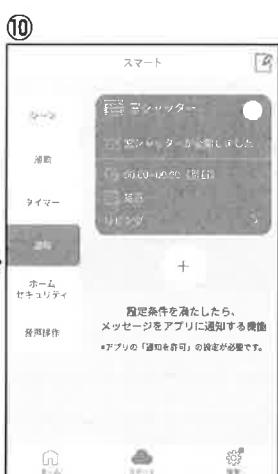
通知内容と有効期間を
変更しない場合は、「保存」
をタップし設定完了

※通知内容を変更する
場合は「編集」、有効
期間を変更する場合は
「有効期間」をタップ

通知内容を決め「OK」
をタップ



有効期限を決め「保存」
をタップ



一覧に表示され設定完
了

5 HEMS 機器と連携する場合

5-1 ご使用前の確認

HEMS操作端末からのシャッター操作方法や機能は、お使いになるHEMS制御機器の取扱説明書やメーカーホームページをご確認ください。HEMS制御機器のトラブルについては、HEMSの設置会社やHEMSメーカーにお問い合わせください。

新規に運用するシャッターをお客様で追加する場合は、付属の「シャッター登録説明書」よりシャッター通信中継器にシャッターを登録したうえで、HEMS操作端末からシャッター登録をしてください。

5-2 LAN ケーブル・AC アダプタの接続

HEMS 制御機器と同一ネットワークにLANケーブルで接続します。

お願い

- HEMS 制御機器と連携する場合、Wi-Fi では接続できません。必ず LAN ケーブルで接続してください。
- LAN ケーブルを接続してから AC アダプタをコンセントに差し込んでください。正常に通信ができない場合は、LAN ケーブルが奥まで差し込まれていることを確認のうえ、10 秒程度 AC アダプタをコンセントから抜き、再度差し込んでください。

5-3 シャッターを操作する

以下のシャッター操作とシャッター状態確認ができます。

※お使いのHEMS制御機器によっては「半開」操作、ブラインドシャッターの「角度」操作ができない場合があります。

■シャッターの操作内容

操作		シャッターの動作
開		シャッターを開けます
閉		シャッターを閉めます
停止		シャッターを止めます
半開		シャッターを任意の位置で自動停止させます ※事前に停止位置を決める必要があります。窓シャッターの取扱説明書をご確認のうえ、停止位置の設定をしてください。
ブラインド	角度 1	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 15° で開放します
	角度 2	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 30° で開放します
	角度 3	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 45° で開放します
	角度 4	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 50° で開放します
	角度 5	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 75° で開放します
	角度 6	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 90° で開放します

■シャッターの状態表示内容

状態表示	開 / 閉 / 半開 / 開動作中 / 閉動作中 / オフライン / 異常停止
------	---

※表示方法及び状態表示の項目はご使用になる HEMS 制御機器で変わります。

●シャッターの一括操作について

HEMS 制御機器の操作端末から複数のシャッターをまとめて一括操作することができます。一括操作をした場合、シャッターは 1 台ずつ順次に動作を開始します。シャッター登録台数によっては、1 台目が動作を開始してから最後のシャッターが動作を開始するまで 1 分程度時間がかかる場合があります。

●シャッターのタイマー連動について

HEMS 操作端末でタイマーによりお好みの時間に自動でシャッターを開閉することができます。

- ・設定する際は、タイマーに連動してシャッターが閉まることを家族に周知させたうえで設定してください。
- ・タイマーリモコン等で別にタイマーを設定するなど、複数の機器でタイマー設定しないでください。シャッターの動作時刻を管理できなくなるおそれがあります。

●シャッターの状態表示について

状態表示	内容
開	シャッターが全開位置で停止中に表示されます
閉	シャッターが全閉位置で停止中に表示されます
半開	シャッターが中間位置で停止中に表示されます
開動作中	シャッターが開放中に表示されます
閉動作中	シャッターが閉鎖中に表示されます
オフライン	シャッター通信中継器とシャッター間で通信が複数回失敗時に表示されます
異常停止	シャッターが異常停止中に表示されます

※表示方法および状態表示の項目はご使用になる HEMS 制御機器で変わります。

- ・シャッターが全開している、全閉している等の状態の情報は、操作時及び定期通信で 1 台ずつ順次状態を取得します。シャッター登録台数によっては、状態取得まで 1 ~ 2 分程度かかる場合があります。
- ・状態表示に「オフライン」と表示されたシャッターがある場合、シャッターとの通信が不安定であるか、シャッターの主電源が切れている等により通信ができない状態の可能性があります。リモコンで正常操作できる場合は、4 ページ 「■シャッター通信中継器のご使用場所について」よりシャッター通信中継器の設置場所をご確認ください。リモコンでも操作ができない場合は 26 ページ 「6 異常時処置 ■HEMS 機器使用時」をご確認ください。
- ・下記①、②の理由によりシャッターが異常停止した場合、HEMS 機器端末からの操作はできません。異常解除後、シャッター通信中継器の定期通信のタイミングでシャッターの異常復帰を確認すると、HEMS 機器端末から操作ができるようになります。
 - ① [障害物検知停止]
障害物を挟み込んでいた場合、障害物を取り除いた後、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。
 - ② [連続運転保護停止]
連続運転保護が働いている場合、時間が経つと連続運転保護からシャッターは復帰して、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。連続運転保護からの復帰は 20 分ほどかかる場合があります。

6 異常時の処置

修理依頼の前に必ず次のことを確認してください。また、併せて窓シャッターの取扱説明書もご確認ください。それでも正常に動作しない場合は直ちに使用を中止し、最寄りの三和シャッター工業（株）営業所または FTS（修理連絡先）までご連絡ください。

■ Home Link アプリ運用時

症状	原因および確認事項	処置方法
シャッターを操作できない	ご家庭のブレーカーが落ちている。	ブレーカーを ONにしてから操作をしてください。
	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	ルーターを交換した。またはルーターの設定を変更した。	シャッター通信中継器をアプリから削除してください。RESET ボタンを 10 秒以上押して、LAN ランプ(緑)が高速点滅(0.3 秒の間隔で点滅)させ、10 ページを参照して再登録をしてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	LAN ケーブルでルーターと接続されている。	HomeLink アプリでは LAN ケーブル接続は使用できません。Wi-Fi で接続してください。
	シャッターが障害物検知して異常停止した。	シャッターを確認して障害物を取り除き、リモコンでシャッターを操作して異常を解除してください。(※1)
アプリ画面にオフラインが表示される	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
シャッター通信中継器を Home Link アプリに登録できない	別の Wi-Fi 設定が保存されている。または Wi-Fi を誤って登録した。	RESET ボタンを 10 秒以上押して、LAN ランプ(緑)が高速点滅(0.3 秒の間隔で点滅)させ、10 ページを参照して再登録してください。
	2.4GHz 以外の Wi-Fi を使用している。	2.4GHz の Wi-Fi を使用してください。
	Wi-Fi のパスワードを間違えている。	Wi-Fi のパスワードをご確認のうえ、登録してください。
	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	スマートフォンが Wi-Fi に接続されていない。	スマートフォンを Wi-Fi に接続してください。
シャッターを Home Link アプリに登録できない	シャッター通信中継器が Wi-Fi に接続されていない。	シャッター通信中継器を Wi-Fi に接続してください。
	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	スマートフォンが Wi-Fi に接続されていない。	スマートフォンを Wi-Fi に接続してください。
	シャッターが既に 16 台登録している。	シャッター通信中継器を増設してください。
	シャッターの電源が一度落とされた。	通常運転復帰のため、シャッターを開操作して全開にさせてから、閉操作して全閉にして、再度登録操作をしてください。

※ 1 異常停止を解除するにはシャッターに付属のリモコンが必要です。リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。

■ HEMS 機器との連携使用時

症状	原因および確認事項	処置方法
シャッターを操作できない	ご家庭のブレーカが落ちている。	ブレーカーを ON にしてから操作をしてください。
	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	シャッター通信中継器もしくは HEMS 制御機器に繋がる経路の LAN ケーブルが抜けている。	LAN ケーブルを差し込んでください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	シャッターが障害物検知して異常停止した。	シャッターを確認して障害物を取り除き、リモコンでシャッターを操作して異常を解除してください。(* 1)
オフラインが表示される	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
シャッター通信中継器を HEMS 機器に登録できない	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	シャッター通信中継器もしくは HEMS 制御機器に繋がる経路の LAN ケーブルが抜けている。	LAN ケーブルを差し込んでください。
	シャッター通信中継器の電源を入れてから LAN ケーブルを差し込んだ。	LAN ケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
シャッターをシャッター通信中継器に登録できない	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	4 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	シャッターが既に 16 台登録している。	シャッター通信中継器を増設してください。
	シャッターの電源が一度落とされた。	通常運転復帰のため、シャッターを開操作して全開にさせてから、閉操作して全閉にして、再度登録操作をしてください。

* 1 異常停止を解除するにはシャッターに付属のリモコンが必要です。リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。

■品質向上を目的に予告なく仕様を変更する場合があります。



三和シャッター工業株式会社

<https://www.sanwa-ss.co.jp/>

○商品に関するお問い合わせは 0570-063011/03-3346-3011

(土日祝を除く平日9:00~17:00) ※一般電話・公衆電話からは、市内料金で通話可能。

さんわさんわ いーな

○修理に関するお問い合わせは フルタイムサービス 0120-3030-17

(年中無休・24時間受付対応)

この取扱説明書は環境に配慮した用紙を使用しています。

●お問い合わせは